

平成30年度小城市補正予算(12月定例会)資料

- ・ 小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表 1
- ・ 小城市一般会計補正予算(第3号) 2
- ・ 小城市下水道特別会計補正予算(第2号) 3
- ・ 小城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 4
- ・ 小城市病院事業会計補正予算(第2号) 5
- ・ 主な事業 6

平成30年度 小城市一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表

◎ 一般会計・特別会計

(単位:千円)

会計区分	補正前の額	補正額	合計	備考
1 一般会計	21,667,203	185,398	21,852,601	
2 特別会計	7,314,494	△ 5,385	7,309,109	
① 下水道特別会計	2,457,340	△ 5,385	2,451,955	
② 国民健康保険特別会計	4,857,154	0	4,857,154	

◎ 企業会計

(単位:千円)

会計区分	補正前の額	補正額	合計	備考
1 病院事業会計	1,382,613	3,483	1,386,096	

議案第60号 小城市一般会計補正予算(第3号)

平成30年度 第3号補正後予算総額 21,852,601千円

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億8,539万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ218億5,260万1千円とするものです。

歳入の主な内容は、事務事業に伴う国・県支出金、市債を増額するほか、市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、過年度事業の精算や返還による諸収入、額の確定等による地方特例交付金を計上し、財源調整のための財政調整基金繰入金を計上するものです。

歳出の主な内容は、「地域密着型サービス等整備助成事業」のほか、「子どもの医療費助成事業」、農地等の災害復旧費用などを計上するものです。

なお、人事異動等に伴う職員の人件費の補正についても計上しています。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
市 税	4,158,244	95,107	4,253,351	19.5	議 会 費	212,099	43	212,142	1.0
地 方 譲 与 税	145,291		145,291	0.7	総 務 費	2,849,253	8,952	2,858,205	13.1
利 子 割 交 付 金	9,679		9,679	0.0	民 生 費	6,459,516	95,914	6,555,430	30.0
配 当 割 交 付 金	17,105		17,105	0.1	衛 生 費	3,040,668	△ 906	3,039,762	13.9
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	15,704		15,704	0.1	労 働 費	10,182		10,182	0.1
地 方 消 費 税 交 付 金	750,858		750,858	3.4	農 林 水 産 業 費	1,271,372	469	1,271,841	5.8
自 動 車 取 得 税 交 付 金	32,266		32,266	0.1	商 工 費	237,503	9	237,512	1.1
地 方 特 例 交 付 金	23,940	5,067	29,007	0.1	土 木 費	1,961,064	△ 19,463	1,941,601	8.9
地 方 交 付 税	6,600,747		6,600,747	30.2	消 防 費	787,792	957	788,749	3.6
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,000		10,000	0.1	教 育 費	2,175,764	26,578	2,202,342	10.1
分 担 金 及 び 負 担 金	258,917	△ 436	258,481	1.2	災 害 復 旧 費	134,090	72,845	206,935	0.9
使 用 料 及 び 手 数 料	179,146	4,752	183,898	0.8	公 債 費	2,497,899		2,497,899	11.4
国 庫 支 出 金	2,567,138	52,436	2,619,574	12.0	諸 支 出 金	1		1	0.0
県 支 出 金	1,696,475	110,574	1,807,049	8.3	予 備 費	30,000		30,000	0.1
財 産 収 入	38,021	5,741	43,762	0.2					
寄 附 金	2,018,219		2,018,219	9.2					
繰 入 金	1,135,299	△ 194,457	940,842	4.3					
繰 越 金	125,686		125,686	0.6					
諸 収 入	331,768	15,514	347,282	1.6					
市 債	1,552,700	91,100	1,643,800	7.5					
合 計	21,667,203	185,398	21,852,601	100.0	合 計	21,667,203	185,398	21,852,601	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第61号 小城市下水道特別会計補正予算(第2号)

平成30年度 第2号補正後予算総額 2,451,955千円

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ538万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ24億5,195万5千円とするものです。

歳入の主な内容は、分担金及び負担金、財産収入、公共施設整備基金繰入金等の増額及び一般会計繰入金を減額するものです。

歳出の主な内容は、農業集落排水事業費、公共下水道事業費、公債費の減額のほか設置基数の増加に伴う市営浄化槽事業費の増額をするものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
分担金及び負担金	183,374	1,994	185,368	7.6	下水道費	1,576,487	△ 2,834	1,573,653	64.2
使用料及び手数料	216,630		216,630	8.8	集団整備事業費	98,139		98,139	4.0
国庫支出金	496,799		496,799	20.3	公債費	772,714	△ 2,551	770,163	31.4
県支出金	11,400		11,400	0.5	予備費	10,000		10,000	0.4
財産収入	29	119	148	0.0					
繰入金	906,691	△ 7,555	899,136	36.7					
繰越金	69,314		69,314	2.8					
諸収入	603	57	660	0.0					
市債	572,500		572,500	23.3					
合 計	2,457,340	△ 5,385	2,451,955	100.0	合 計	2,457,340	△ 5,385	2,451,955	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第62号 小城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

平成30年度 第3号補正後予算総額 4,857,154千円

歳入歳出予算の総額48億5,715万4千円に変更はなく、歳出予算の組替えを行うものです。

補正の主な内容は、保険給付費において、退職被保険者分の療養給付費等が不足することから一般被保険者分との組替えを行うものです。

(単位:千円、%)

歳 入					歳 出				
款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	款 別	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
国民健康保険税	941,302		941,302	19.4	総務費	20,067		20,067	0.4
使用料及び手数料	800		800	0.0	保険給付費	3,519,893		3,519,893	72.5
国庫支出金	1		1	0.0	国民健康保険 事業費納付金	1,243,311		1,243,311	25.6
県支出金	3,616,890		3,616,890	74.5	保健事業費	41,047		41,047	0.8
財産収入	1		1	0.0	公債費	103		103	0.0
繰入金	273,182		273,182	5.6	諸支出金	8,863		8,863	0.2
繰越金	18,869		18,869	0.4	予備費	5,000		5,000	0.1
諸収入	6,109		6,109	0.1	基金積立金	18,870		18,870	0.4
合 計	4,857,154	0	4,857,154	100.0	合 計	4,857,154	0	4,857,154	100.0

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

議案第63号 小城市病院事業会計補正予算(第2号)

平成30年度 第2号補正後予算規模 1,386,096千円

病院事業費用に664万2千円を追加し、病院事業費用を13億4,342万2千円とするものです。

補正の主な内容は、収益的支出については医業費用のうち委託料と外勤医師の謝金などを追加し、医業外費用では、入院時に必要なおむつの購入費を減額するものです。

(単位:千円)

収 益 的 収 支					資 本 的 収 支				
事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比	事 項	補 正 前	補 正 額	合 計	構 成 比
◇病院事業収益	1,339,939	0	1,339,939	100.0	◇資本的収入	23,729	0	23,729	100.0
医業収益	1,205,074		1,205,074	89.9	負担金	11,568		11,568	48.8
医業外収益	134,865		134,865	10.1	補助金	1		1	0.0
					出資金	12,160		12,160	51.2
◇病院事業費用	1,336,780	6,642	1,343,422	100.0	◇資本的支出	42,674	0	42,674	100.0
医業費用	1,323,100	8,942	1,332,042	99.1	建設改良費	24,321		24,321	57.0
医業外費用	12,680	△ 2,300	10,380	0.8	企業債償還金	17,353		17,353	40.7
特別損失	0		0	0.0	予備費	1,000		1,000	2.3
予備費	1,000		1,000	0.1					
差 引	3,159	△ 6,642	△ 3,483		差 引	△ 18,945	0	△ 18,945	

※ 構成比は、端数処理の関係上、一致しない場合があります。

新規事業 既存事業

予算事業名	子どもの医療費助成事業					第二 次 計 画 体 系	政策名	6	子どもが自分らしく笑顔で育っていけるまち
担当部課	福祉部 社会福祉課						施策名	1	子育て支援の充実
予算科目	会計 一般	款 3	項 2	目 1	事業 476		基本事業名	1	子育て関連情報の提供と相談支援体制の充実
法令根拠	佐賀県子どもの医療費助成事業補助金交付要綱、小城市子どもの医療費の助成に関する条例								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (開始年度 平成17 年度 ~) ↳ (平成 年度 ~ 平成 年度)								

事業の概要(目的、内容等)									
<p>【目的】 子どもの医療費を助成することにより、その疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図る。</p> <p>【内容】 対 象 : 0歳～中学生 利用方法 : 受診時に、『子どもの医療費受給資格証』を医療機関に提示する定額一部払方式 自己負担 : 入院の場合は、医療機関ごとに1か月1千円 通院の場合は、医療機関ごとに1か月500円×2回まで 調剤については、自己負担額なし</p> <p>・ 県外医療機関等を受診した場合は、保険診療一部負担金を支払い「子どもの医療費助成交付申請書」で市に申請し、後日、自己負担分を差し引いて助成（支払還付方式）する。 ただし、市が指定した県外医療機関等については、0歳～小学校就学前の子どもは定額一部払方式（現物給付方式）により助成する。</p> <p>【事業費の負担割合】 0歳～小学校就学前の子どもの受診分 県 1/2 市 1/2 小・中学生の受診分 市 10/10</p> <p>【補正内容】 子どもの医療費助成費の見込額の増</p>									

事業費の推移 (単位:千円)		28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (計画)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)	33年度 (計画・目標)	(期間 限定 事業) 財源 内訳	総事業費 (単位:千円)	
財 源 内 訳	国庫支出金								国庫支出金	
	県支出金	42,470	42,713	43,934	43,934	43,934	43,934		県支出金	
	地方債								地方債	
	その他	20,943	50,000	65,800					その他	
	一般財源	44,321	72,376	65,043	130,843	130,843	130,843		一般財源	
事業費		107,734	165,089	174,777	174,777	174,777	174,777		事業費計	0

平成30年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	役務費	扶助費					合 計
	243	16,027					16,270

平成30年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合 計
		6,769			9,501	16,270

新規事業 既存事業

予算事業名	地域密着型サービス等整備助成事業				第 二 次 総 合 計 画 体 系	政策名	5	みんなでささえあうやさしいまち
担当部課	福祉部 高齢障がい支援課					施策名	2	高齢者福祉・介護の充実
予算科目	会計 一般	款 3	項 1	目 2		事業 1352	基本事業名	1
法令根拠	佐賀県地域医療介護総合確保基金事業（介護施設等整備事業）補助金交付要綱							
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳（開始年度 平成29年度～） ↳（平成 年度～平成 年度）							

事業の概要(目的、内容等)

【目的】
 地域における医療・介護サービスの充実を図るため、地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律第4条に規定する都道府県計画に定める事業者に対し施設整備の補助を行う。

【補正内容】
 (対象施設)
 小規模多機能型居宅介護事業所 1施設
 (対象経費)
 ①地域密着型サービス施設等の整備に必要な経費
 ②介護施設等の施設開設準備経費
 (補助額)
 ①施設整備費： 32,000千円
 ②施設開設準備経費： 7,200千円
 (対象法人) 合同会社コネクタケア
 (建設予定地) 小城市小城町池上2919番地3
 (事業開始予定年月日) 平成31年3月31日

【事業費の負担割合】
 県10/10

※地域密着型サービス…住み慣れた地域を離れずに利用できるなど、利用者のニーズにきめ細かく対応できるよう創設されたサービス
 ※小規模多機能型居宅介護…通いを中心に、随時訪問や宿泊サービスを組み合わせ、多機能な介護サービスを行う。

事業費の推移 (単位:千円)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (計画)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)	33年度 (計画・目標)	総事業費 (単位:千円)
	財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	75,178	39,200				県支出金
	地方債						地方債
	その他						その他
	一般財源						一般財源
事業費	0	75,178	39,200	0	0	0	事業費計

平成30年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	負担金、補助 及び交付金						合 計
	39,200						39,200

平成30年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合 計
		39,200				39,200

新規事業 既存事業

予算事業名	林業施設災害復旧費					第二 次 計 画 体 系	政策名	7	地域の資源を活かし企業も 市民も元気なまち
担当部課	産業部 農林水産課						施策名	1	農林業の振興
予算科目	会計 一般	款 11	項 2	目 2	事業 236		基本事業名	3	森林環境の保全の推進
法令根拠	農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 <input checked="" type="checkbox"/> (開始年度 平成17年度～) <input type="checkbox"/> (年度～年度)								

事業の概要(目的、内容等)

【目的】

自然災害によって被災した林業施設を復旧することで、林業施設の維持を図り、林業経営の安定に寄与する。

【内容】

被災した林業施設を原形復旧する。

平成30年7月豪雨で被災し、林道上に蓄積した土砂等の撤去
 当初予算 500千円
 予備費充用 3,915千円

平成30年7月豪雨で被災した林道施設の小災害復旧
 9月補正予算 4,379千円

【補正内容】

平成30年7月豪雨で被災した林業施設を原形復旧する。

- ・補助対象災害
林道天山線 法面及び路肩補修 2箇所

【事業費の負担割合】

県(国)65% 市35%
 ※補助金は国庫補助金を含むが県を経由し県補助金として支出されるため県支出金として計上

事業費の推移 (単位:千円)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (計画)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)	33年度 (計画・目標)	総事業費 (単位:千円)	
国庫支出金							国庫支出金	
県支出金	3,743		6,654				県支出金	
地方債			5,700				地方債	
その他							その他	
一般財源	11,673		6,246	500	500	500	一般財源	
事業費	15,416	0	18,600	500	500	500	事業費計	0

※平成30年度事業費は、予備費充用3,915千円を含む

平成30年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	工事請負費						合 計
	9,806						9,806

平成30年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合 計
		6,654	5,700		△ 2,548	9,806

新規事業 既存事業

予算事業名	道路橋りょう災害復旧事業					第二次 総合計画 画体系	政策名	2	安全にみんなが行き交うまち
担当部課	建設部 建設課						施策名	1	道路の保全と交通網の充実
予算科目	会計 一般	款 11	項 3	目 1	事業 418		基本事業名	1	幹線道路の適切な維持管理
法令根拠	公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法・道路法・道路構令条例								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (開始年度 平成17 年度 ~) ↳ (年度 ~ 年度)								

事業の概要(目的、内容等)

【目的】

自然災害によって被災した道路を復旧し、道路の安全性確保を図る。

【内容】

被災した道路を原形復旧する。

平成29年7月5日～10日の梅雨前線豪雨被災した道路の原形復旧

平成29年度繰越 5,400千円
 ・江里山小林線 路肩崩落 H=4.3m L=10m
 <事業費の負担割合> 県 66.7% 市 33.3%

平成30年7月豪雨で被災した道路の原形復旧

当初予算 500千円
 予備費充用 998千円 (※被災した道路の緊急的な測量設計を実施)
 ・大地町原田線 測量設計 一式
 ・川原桑鶴線 測量設計 一式
 9月補正予算 2,800千円
 ・山崎西川線 道路路肩、側溝補修 L=85.0m

【補正内容】

平成30年7月豪雨で被災した道路を原形復旧する。

補助事業による復旧工事 2箇所

・大地町原田線 L=19m
 ・川原桑鶴線 L=20m
 <事業費の負担割合> 県 66.7% 市 33.3% (予定)

市単独事業による復旧工事 3箇所

・大地町原田線 L=19m (付帯工事)
 ・本山川内線 L=9m
 ・門前牛ノ尾線 L=23m

事業費の推移 (単位:千円)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (計画)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)	33年度 (計画・目標)	(期間 限定 事業) 総事業費 (単位:千円)	総事業費 (単位:千円)	
財源内訳	国庫支出金							国庫支出金	
	県支出金	15,755		12,673				県支出金	
	地方債	7,800		15,300				地方債	
	その他							その他	
	一般財源	5,082	3,382	3,333	500	500		一般財源	
事業費	28,637	3,382	31,306	500	500	500	事業費計	0	

※平成30年度事業費は、平成29年度からの繰越額5,400千円及び、予備費充用998千円を含む

平成30年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	工事請負費						合計
	21,608						21,608

平成30年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
		10,260	14,100		△ 2,752	21,608

新規事業 既存事業

予算事業名	牛津子育て支援集合住宅整備事業					第 二 次 総 合 計 画 体 系	政策名	1	住みたい!と思う笑顔が集まるキレイなまち
担当部課	建設部 都市計画課						施策名	1	計画的な土地利用の推進と効率的な都市づくり
予算科目	会計 一般	款 8	項 5	目 1	事業 1395		基本事業名	2	地域の特徴を活かした拠点地区の形成と相互連携
法令根拠									
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <small>↳ (開始年度 平成 年度 ~)</small>			<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 <small>↳ (平成 年度 ~ 平成 年度)</small>					

事業の概要(目的、内容等)

【目的】

「牛津拠点地区市街地活性化基本構想」等に基づき策定する「都市再生整備計画」の基幹事業等に位置付け、まちなかの人口維持を図るため、PPP/PFI事業による子育て支援集合住宅を整備する。

【内容】

都市再生整備計画によるPPP/PFI事業を活用した子育て支援集合住宅の整備の可能性調査

- ・先導的官民連携支援業務（可能性調査）

【補正内容】

・先導的官民連携支援事業が不採択となったため、事業費全額 15,000千円（国費10/10）を減額

事業費の推移 (単位:千円)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (計画)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)	33年度 (計画・目標)	総事業費 (単位:千円)
財源内訳							
国庫支出金			△ 15,000				国庫支出金
県支出金							県支出金
地方債							地方債
その他							その他
一般財源							一般財源
事業費	0	0	△ 15,000	0	0	0	事業費計 0

平成30年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	委託料					合計
	△ 15,000					△ 15,000

平成30年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
	△ 15,000					△ 15,000

新規事業 既存事業

予算事業名	(新規) 道路網及び都市計画道路見直し事業					第二次 総合計画 体系	政策名	2	安全にみんなが行き交うまち
担当部課	建設部 都市計画課						施策名	1	道路の保全と交通網の充実
予算科目	会計 一般	款 8	項 5	目 2	事業 1398		基本事業名	2	国・県道へ接続する道路交通網の整備・充実
法令根拠	都市計画法								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ			<input type="checkbox"/> 単年度繰返 ↳ (開始年度 平成 年度 ~)			<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ↳ (平成30年度 ~ 平成32年度)		

事業の概要(目的、内容等)

【目的】

将来の都市構造を実現し、円滑な都市交通と良好な都市環境を形成するため、上位計画やマスタープラン等と整合をとり、都市の将来像や都市交通の目標、土地利用計画への対応などに配慮した骨格的な道路網を検討する。

また、都市計画道路計画決定から長期間が経過し、都市計画道路を取り巻く環境が大きく変化してきていることから、直近に策定した「小城市立地適正化計画」や上位計画等との整合を図りながら、長期間未着手となっている計画道路について「佐賀県長期未着手都市計画道路見直しガイドライン」に基づき見直しを行う。

【補正内容】

- ・都市計画基礎調査(平成29年度完了)や各種計画等と整合した小城市都市計画区域全体の骨格的な道路網の検討
- ・長期未着手都市計画道路の見直し

平成30年度 現況把握、将来道路網整備基本方針(案)の検討、交通量調査推計
 平成31年度 都市計画道路の見直し、都市計画道路変更(素案)作成
 平成32年度 関係機関協議、住民説明会、都市計画決定変更図書作成

事業費の推移 (単位:千円)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (計画)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)	33年度 (計画・目標)	(期間限定事業) 財源内訳	総事業費 (単位:千円)	
財源内訳								財源内訳	
国庫支出金							国庫支出金		
県支出金							県支出金		
地方債							地方債		
その他							その他		
一般財源			5,530	14,019	14,246		一般財源	33,795	
事業費	0	0	5,530	14,019	14,246	0	事業費計	33,795	

平成30年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	委託料						合計
	5,530						5,530

平成30年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
					5,530	5,530

新規事業 既存事業

予算事業名	(新規) 体育施設災害復旧事業					第二 次 計 画 体 系	政策名	4	みんなが健やかで生きがいを感じるまち
担当部課	教育委員会 生涯学習課						施策名	1	健康づくりと生涯スポーツの充実
予算科目	会計 一般	款 11	項 4	目 1	事業 1399		基本事業名	3	ライフステージに応じたスポーツの推進と施設の充実
法令根拠	スポーツ基本法、小城市運動公園条例								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ♪ (開始年度 平成30 年度 ~) ♪ (平成 年度 ~ 平成 年度)								

事業の概要(目的、内容等)

【目的】
自然災害によって被災した体育施設を復旧し、安全確保を図る。

【補正内容】
被災した体育施設を原形復旧する。

台風24号で被災した体育施設復旧工事費
 ・三日月ふれあい公園テニスコート遮光ネット支柱復旧工事
 ・三日月グラウンド観覧席上屋復旧工事

事業費の推移 (単位:千円)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (計画)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)	33年度 (計画・目標)
国庫支出金						
県支出金						
地方債			5,200			
その他						
一般財源			59			
事業費	0	0	5,259	0	0	0

		総事業費 (単位:千円)	
(期間限定事業) 全体計画	財源内訳	国庫支出金	
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源		
		事業費計	0

平成30年度補正事業費の内訳 (単位:千円)	工事請負費					合計
	5,259					5,259

平成30年度補正事業費の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	合計
			5,200		59	5,259

新規事業 既存事業

予算事業名	小城明治維新150年記念事業					第二次 総合計画 画体系	政策名	3	歴史、文化と歩んでいく自然豊かななまち
担当部課	教育委員会 文化課						施策名	2	歴史の継承、文化・芸術の振興
予算科目	会計	款	項	目	事業		基本事業名	1	歴史、文化・芸術に関する情報の提供と施設の活用
	一般	10	5	4	1355				
法令根拠	明治維新150年記念さが維新交付金交付要綱								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (平成29年度 ~ 平成30年度)								

事業の概要(目的、内容等)

【目的】

明治維新150年を契機に、小城の偉業・偉人の顕彰を行い、先人たちの「志」を未来につなぎ、ふるさと小城への愛着や誇りの醸成を図る。

【内容】

幕末・維新时期を中心とした小城の偉業・偉人を顕彰する展示会、講演会、案内表示板設置、資料集の刊行、映像資料の制作などを行う。県の「明治維新150年記念さが維新交付金」を活用する。

平成29年度

- ・小城鍋島400年シンポジウム
- ・歴史資料館、中林梧竹記念館にて展示会（「小城武道物語」「中林梧竹書」）
- ・志士「祇園太郎」関連資料の活字化原稿作成
- ・小城市内中学生出演の「小城維新探検隊」の映像制作

平成30年度

- ・歴史資料館、中林梧竹記念館にて展示会（「幕末維新时期の小城」「中林梧竹書」）
- ・志士「祇園太郎」関連資料の編集、印刷
- ・小城市内中学生出演の「小城維新探検隊」の映像制作
- ・文化財案内表示板設置
- ・幕末・維新に関する講演会
- ・戊辰戦争戦没者慰霊祭参加
- ・中林梧竹顕彰事業（席書会）
- ・高田保馬顕彰事業（印刷物制作）
- ・さが維新博覧会を全県的に盛り上げるため、「市町の日」を設定
- ・「小城市の日」として「芸能発表」及び「書に親しむ日」を実施

【事業費の負担割合】

県 2/3 ※上限10,000千円
市 1/3

【補正内容】

小城駅前広場への中林梧竹モニュメントの設置（新設）

事業費の推移 (単位:千円)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (計画)	31年度 (計画・目標)	32年度 (計画・目標)	33年度 (計画・目標)	総事業費 (単位:千円)		
財源内訳	国庫支出金						（期間限定事業） 財源内訳 事業費計	国庫支出金	
	県支出金		1,397	7,436				県支出金	8,833
	地方債							地方債	
	その他							その他	
	一般財源		700	4,203				一般財源	4,903
事業費	0	2,097	11,639	0	0	0	事業費計	13,736	

平成30年度 補正事業費 の内訳 (単位:千円)	工事請負費						合 計
		87					87

平成30年度 補正事業費 の財源内訳 (単位:千円)	国庫支出金						合 計
			57			30	87